

南関東防衛



南関東防衛局広報誌

令和4年
34号



稲村ヶ崎から見る江ノ島の風景

CONTENTS



- 1 横須賀基地周辺夜間巡回パトロール
- 2 キャンプ座間日米親善盆踊り大会2022
- 3 令和4年度新規採用者等現地研修及び成果発表会
- 4 当局管内所在自治体等による行政視察
- 5 防衛施設建設に係る特別優秀工事等の顕彰
- 6 幹部紹介と南関東防衛局からのお願い
- 7 在日米軍従業員募集



横須賀基地周辺夜間巡回パトロール

神奈川県横須賀市の繁華街において、地元町内会、神奈川県、横須賀市、米海軍横須賀基地、ガーディアン・エンジェルス（各地でパトロールを実施するNPO）、横須賀警察署、海上自衛隊横須賀地方隊及び南関東防衛局により、夜間巡回パトロールを実施しています。

この夜間巡回パトロールは地元町内会・商店街などが主催するものです。毎月第3金曜日の夜に米海軍横須賀基地に近いどぶ板通り、京急汐入駅周辺、街中の公園、京急横須賀中央駅周辺等を一巡し、パトロールの途中、会う人たちへの積極的な声掛けや吸い殻などのゴミ拾いなどを行っています。

この活動を通じて町の防犯や環境美化に寄与することで、地元との信頼関係をさらに深めています。



新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、活動中止の期間もありましたが、平成6年10月の初回から数えて287回目となった本年4月のパトロールには、南関東防衛局から山野南関東防衛局長、米海軍横須賀基地からリッチ・ジャレット司令官（当時）ほかに参加しました。

パトロール後に挨拶をするリッチ・ジャレット司令官(当時)

地元町内会などが主体となり、かつ米軍や行政機関等も参加するこうした草の根の活動は継続的に実施することが重要です。

南関東防衛局としては、今後とも積極的にこの取組みに参加していきます。



夜間巡回パトロールの風景

（注）現在は新型コロナウイルス感染症の状況を見つつ、開催される際は参加人数を絞って巡回しています。

キャンプ座間日米親善盆踊り大会 2022

令和4年8月6日（土）、神奈川県の日米陸軍キャンプ座間において、基地開放イベント「日米親善盆踊り大会」が開催されました。

当日は、午後1時から9時まで一般開放され、約1万9千人が来場。日中は太鼓演奏や音楽ライブ、子供向けゲームなどがあり、大人から子供まで楽しんでいました。屋台ブースでは様々なアメリカンフードやドリンクが販売され、多くの屋台に長蛇の列ができるほどの賑わいをみせていました。

また同日、キャンプ座間内のコミュニティクラブで、在日米陸軍司令官（ヴァウル少将夫妻）主催による盆踊りのレセプションが開催され、山野局長も参加しました。山野局長は、浴衣姿のヴァウル司令官をはじめ、米陸軍や自衛隊、各自治体等の関係者と交流を深めました。

夜には、盆踊り大会のフィナーレを飾る1,500発の大迫力の花火が打ち上げられました。キャンプ座間の夏の風物詩の一日は、多くの来場者の良い思い出となったことでしょう。



やぐらの上で盆踊りを披露する参加者の皆さん
(写真提供：キャンプ座間)



太鼓演奏



レセプション会場にて（左：山野局長 右：ヴァウル司令官）



夜空を彩る花火
(写真提供：キャンプ座間)

令和4年度新規採用者等現地研修及び成果発表会

(1) 陸上自衛隊板妻駐屯地及び駒門駐屯地：現地研修

令和4年4月26日（火）、南関東防衛局新規採用者等初任研修の一環として、陸上自衛隊板妻駐屯地及び駒門駐屯地での現地研修を実施しました。

現地研修では、部隊の担当者から業務等の概況説明を受けたほか、板妻駐屯地内の資料館を見学しました。また駒門駐屯地では、VR機器を用いて、部隊の訓練を疑似体験し、自衛官が実際に行っている訓練の厳しさを認識できました。

(2) 海上自衛隊横須賀地方総監部：現地研修・成果発表会

本研修においては、当局の新規採用者を4グループに分け、各グループ毎に海上自衛隊や横須賀地方総監部に関するテーマを与え、事前学習を行った上で現地研修に臨みました。

令和4年6月10日（金）の現地研修では、北関東防衛局の新規採用者も含む約40名が参加し、横須賀地方隊から業務説明を受けるとともに、補給艦「ときわ」や横須賀港を見学しました。

「ときわ」の見学では、乗組員から洋上での給油の際に使用する設備の説明を受け、研修生はその説明に熱心に耳を傾けていました。また、横須賀港の見学では、えい船で横須賀港を一周しながら、部隊の担当者から横須賀総監部の沿革や停泊中の護衛艦の説明を受けました。研修生はこの研修を通じて、海上自衛隊の任務の重要性について改めて学ぶことができました。

その後、同月14日（火）には現地研修で学んだ成果をまとめて成果発表会を行いました。研修生は先輩職員からの数々の質疑に的確に回答するなど、研修の成果を発揮していました。

今回の研修では、防衛省職員としての自覚を改めて認識するとともに、職員の絆を深めることもできたところ、当局としては、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底し、このような現地見学を積極的に行っていきたいと考えております。



「ときわ」艦上を見学する研修生たち



横須賀地方隊の業務説明を受ける研修生たち

当局管内所在自治体等による行政視察

(1) 御殿場市御殿場財産区による海上自衛隊舞鶴地方総監部行政視察

令和4年6月27日(月)、御殿場市御殿場財産区議会議長ほか7名の皆様が海上自衛隊舞鶴地方総監部に行政視察にお見えになり、総監部内にある海軍記念館や補給艦「ましゅう」を見学されました。



海軍記念館の概要説明



補給艦「ましゅう」の概要説明



集合写真

(2) 静岡県駿東郡町議会議長会による海上自衛隊横須賀地方総監部行政視察

令和4年6月29日(水)、静岡県駿東郡町議会議長会会長(小山町議会議長)ほか9名の皆様が海上自衛隊横須賀地方総監部に行政視察にお見えになりました。部隊側より静岡県内での防災関連活動に関しご説明したほか、護衛艦「てるづき」を見学されました。



静岡県内での防災関連活動の説明



護衛艦「てるづき」



集合写真

(3) 御殿場市内財産区連絡協議会による航空自衛隊松島基地行政視察

令和4年7月5日(火)、御殿場市内各財産区連絡協議会長(御殿場市長)ほか18名の皆様が航空自衛隊松島基地に行政視察にお見えになりました。松島基地の概要説明のあと、第4航空団第11飛行隊(通称:ブルーインパルス)を見学されました。



概要説明



ブルーインパルス格納庫内



集合写真

防衛施設建設に係る特別優秀工事等の顕彰

【特別優秀工事等顕彰】

防衛省では、地方防衛局等が発注する建設工事等に関し、建設工事の品質確保等を図り、施設取得の円滑な推進に資することを目的に、施工状況等が特に優れており、防衛施設の建設工事として他の模範とするにふさわしい建設工事を、特別優秀工事等として大臣官房施設監が顕彰することとしております。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえ、特別優秀工事等顕彰状については、各地方防衛局において授与することとなりました。

当局では、令和4年度特別優秀工事等として浜松（2）構内線路整備工事が選定され、令和4年7月5日、宮川調達部長から特別優秀工事及び特別優秀工事技術者の受賞者に対して、顕彰状を伝達いたしました。

浜松(2)構内線路整備工事

(特別優秀工事顕彰)
山岡電気工事（株）

(特別優秀工事技術者顕彰)
監理技術者 佐々木 琢郎 氏



【優秀工事等顕彰】

優秀工事等顕彰は、当局が発注した建設工事等のうち、工事等の目的物の出来形及び品質に優れているものであって、他の模範とするにふさわしい建設工事等を選定し顕彰するものです。今年度は、令和3年度に完成した工事等の中から、優秀工事7件及び優秀工事技術者4者を選定し、令和4年7月5日、宮川調達部長から受賞者に対して、顕彰状を授与いたしました。

浜松外(31)格納庫新設等建築その他工事

五洋建設（株）名古屋支店

横浜外(30補)隊舎新設等建築その他工事

東亜建設工業（株）東日本建築支店

田浦(1補)実習場等改修建築工事

青木あすなろ建設（株）東京建築本店

長浦(1補)護岸等整備工事

東亜建設工業（株）横浜支店

浜松(2)格納庫新設等土木工事

(株) 鈴木組

浜松外(30補)食厨新設等電気その他工事

浅海電気（株）浜松支店

浜松(30補)食厨新設等機械工事

川崎設備工業（株）



幹部紹介

7月1日付人事異動



次 長
玉榮 一邦

7月1日付で南関東防衛局次長を拝命しました玉榮一邦（たまえかずくに）です。

南関東防衛局での勤務は初めてとなりますが、当地で仕事ができる事を大変うれしく思っております。

南関東防衛局管轄区域には、自衛隊や在日米軍の重要施設が数多く所在しており、これらの施設を安定的に使用するためには、関係自治体や地域住民の皆様のご理解とご協力が不可欠であると認識しております。

防衛行政にご理解とご協力いただく地元の皆様方とのご縁を大切にしながら、これまでの職務の経験を生かしつつ、局次長の立場として、南関東防衛局としての役割をしっかりと果たすことが出来るよう取り組んで参りたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

7月1日付人事異動



企画部長
上谷 康晴

7月1日付で企画部長に着任した上谷です。

22年ぶりの南関東防衛局勤務となりますが、現在の国際情勢、わが国を取り巻く安全保障環境の変化を踏まれば、自衛隊や米軍の役割、また、その運用を支える基盤としての防衛施設の重要性はますます高まってきており、数多くの防衛施設が所在する当局の企画部長としてその職責の重さに身の引き締まる思いです。

企画部は、防衛施設の安定的な運用に必要な地域の方々のご理解とご協力が得られるよう、周辺地域の方々が被る騒音などの影響を是正するための諸施策に取り組んでおります。職員とともに地域社会との調和に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

南関東防衛局からのお願い

レーザー光線の航空機への照射は **犯罪**（注）です。

航空機にレーザー光線を照射することは、墜落等による大惨事をもたらしかねない大変危険で悪質な犯罪です。**決して行わないで下さい。**

照射している人を見かけた方は**110番通報**をお願いします。



■レーザー光線による操縦士への影響（イメージ）

（注）平成28年12月、改正航空法施行規則が施行され規制が強化（レーザー光線を航空機に向かって照射する行為自体に罰則（50万円以下の罰金））。

刑法の威力業務妨害罪（3年以下の懲役又は50万円以下の罰金）、航空危険行為処罰法の航空危険罪（3年以上の有期懲役）等に該当する場合あり。

防衛省、外務省、警察庁、国土交通省

内容についてのお問い合わせにつきましては下記に御連絡願います。

南関東防衛局 地方調整課（神奈川県、静岡県、山梨県を管轄）
防衛省本省 地方協力局在日米軍協力課

（直通）045-211-7134
（直通）03-5362-4851

在日米軍従業員募集

日本の「アメリカ」で働きませんか!

「エルモ」が応援!あなたの就活!



独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】では、在日米軍基地で勤務する従業員の募集を行っています。米軍基地での勤務にご興味をお持ちの方は、エルモホームページをご覧ください。下記の支部にお問い合わせください。

※求人情報提供メールサービスに登録すると、希望する求人情報がホームページに掲載される都度、お知らせメールが送信されますのでご利用ください。

エルモホームページ



求人情報
本州・九州の基地



【Twitter】

令和3年4月より、求人情報等の募集関連情報を定期的に発信しています。ぜひ、フォローをお願いします。

アカウント名

「在日米軍従業員求人情報（エルモ）@LMO_recruit」

Twitter



【窓口応募受付・お問い合わせ先】

エルモ横須賀支部管理課管理一係

住所：横須賀市米が浜通一丁目6番地 村瀬ビル

電話：046-828-6959

担当施設：横須賀海軍施設、横浜ノース・ドック、池子住宅地区、鶴見貯油施設等

エルモ座間支部管理課

住所：神奈川県座間市相武台一丁目46番1号

電話：046-251-0667

担当施設：キャンプ座間、厚木海軍飛行場、相模総合補給廠、相模原住宅地区、キャンプ富士

<https://www.lmo.go.jp>

LMO

検索